

専門教育科目

講義科目

基本/記述

授業科目名	病院経営のしくみと課題	科目コード	配当年次	単位
担当教員	細川 和男	EH39	—	2

科目の概要

企業経営も病院経営も基本的なしくみは共通だが、顧客が患者である点や、サービスが医療である点等、病院経営ならではの特徴がいくつかあることに留意する必要がある。
 本科目では、まず日本の医療制度の変革を概観する。そして病院経営のしくみや医療サービスの改善についての理解を深めながら、今後の病院経営のあり方について考察する。

科目の到達目標

- ①日本の病院経営を取り巻く現状を理解するとともに、その問題点や課題の概要を理解し、その解決方向を見いだすことができる。
- ②病院経営に携わる場合に必要な基本的な手法および視点を習得し、その視点の基礎的な判断基準が理解できる。

テキスト 『病院経営のしくみ』木村 憲洋 他, 日本医療企画, 2014年

テキストの読み方

- ①病院経営を取り巻く外部環境の変化として序章の「病院経営の予備知識」と終章の「病院経営の羅針盤」を理解する。
- ②病院経営の概括的な項目として第1章第1節の「医療・福祉事業経営のしくみ」を理解する。
- ③病院経営の内部環境として第1章第2～3節の「医療経営のしくみ」、「病院組織のしくみ」について整理して理解し、第4節の「病院収入のしくみ」については基本的な構成のみ理解し、診療報酬の点数まで記憶する必要はない。
- ④さらに、第2章の第1節「病院経営にとって一番大事なこと」と第2節「医療現場のサービス効率を高める手法」についても体系的に理解するように心掛けてほしい。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。